

申告年月日 年 月 日

## 軽自動車税(種別割)変更申告書

(提出先)

平塚市長

住所

氏名

下記で申告します排気量、構造の変更は、自らの意志・責任において改造したものであり、平塚市役所はじめ関係各機関に一切の責任を問わないことを誓約します。

### 対象車両

標識番号

車名

車台番号

排気量

cc

車輪の数 2輪 3輪 4輪以上

### 変更内容

原動機の改造等に伴う排気量の変更

内径(ボア)

mm

行程(ストローク)

mm

(又はキット説明書等添付)

計算式(内径×行程)

新排気量

cc

車体の構造変更

輪距

改造前

cm

→

改造後

cm

写真添付(必須)

## 原動機付自転車の改造をした方へ

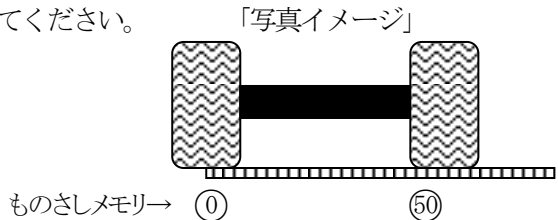
原動機付自転車は、オートバイメーカーが安全性・耐久性を考慮し車両の生産を行っています。本来の車体に改造を行うことにより走行の安全性や車体の性能が不足することが考えられます。事故の無いよう、改造には十分御注意ください。

市役所では、申告いただいた車体の排気量・構造に対して、地方税法上規定されている種別に該当した標識を交付しています。改造した車両が「道路運送車両法の保安基準を満たしている」ことを保証して交付しているものではありません。

なお、車両の種別が変更になる改造を行った場合は、該当種別に応じた運転免許や保安基準の整備などが必要になります。免許の取得や整備を行っていない場合には、違反となり処罰の対象となることがありますので御注意ください。

## ミニカーの構造変更を申告される方へ

変更した車体の輪距（二つの車輪の中心を測った距離）を写した書類（写真）を、本申告書と一緒に提出をお願いします。車輪に物差し（メジャー）を当てて距離がわかるように写してください。



～ミニカーの道路運送車両法に基づく考え方～

「3輪以上」の原動機付自転車で「総排気量50cc以下」のうち、「車室を有する」または「輪距が50cmを超えるもの」です。

ただし、3輪で車室を有するものであっても「側面開放の車室」かつ「輪距が50cm以下」の車体は除きます。

注：三輪以上の排気量50ccを超えるバイクは市役所では登録できません。陸運局へご相談ください。